

《扶育願書はダウンロードした A4 用紙サイズの全6ページを使用》

●必ず黒インク万年筆または黒ボールペンで洩れ落ちのないよう楷書で記入すること。(サインペンは不可)

※印欄には記入しないこと。

令和7年度《大学》 扶 育 願 志願要項、扶育願書の書き方をよく読んでください。		※	決定	※	教 区 受理番号	※
内定	※				受理番号	※

氏 名	フリガナ		男 ・ 女	教 区		直 属 教 会	
	平成 年 月 日生			支 部		所 属 教 会	
				※		※	
保 護 者 氏 名	フリガナ	保 護 者 住 所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 電話 ()				
	昭和 年 月 日生						
志 望 学 校	国 立 一部(昼間) 私 大 学 二部(夜間) (○をつける)						
			学 部 (○をつける) 学 科 専 攻				
	入学・入学予定 令和 年 月		修業年限 年制		扶育開始 第 学年		
扶 育 生 の 種 類	1、一般扶育生 2、〔 〕要 員 1～2のうち希望するものに○をつける 2の場合は、〔 〕内に名称を記入 要員：海外伝道、広報伝道、縦の伝道、 電算課、社会福祉課、建築課 から選択		寄 宿 先	1、自宅 2、大学寮 3、詰所 4、アパート 5、その他 () 1～5のうち予定のものに○をつける		学 費	入学金 _____円 授業料(年額) _____円 授業料以外の納付金(年額) _____円
本 人 の 略 歴	令和 年 月 _____ 高校 卒業 予定 平成 年 月 _____ 平成 年 月 _____ その他 ()		高校生時代 イ. 扶育生であった ロ. 扶育生でなかった 学生生徒修養会〈高校の部〉 イ. 受講したことがある ロ. 受講したことがない _____年度				

保 護 者 欄

氏名		1. 父 2. 母 3. その他 ()	保護者からみた 本人の続柄
立場	※該当するものすべてに ○ をつける A. 本部在籍者 E. 直属教会長 F. 直属教会長後継者 G. 直属教会役員 I. 直属教会准役員 J. 直属教会住み込み人 K. 分教会長 L. 分教会長後継者 M. 布教所長 S. 教人 T. ようばく U. 別席運び中 V. 別席を運んでいない W. 本部勤務 X. 詰所勤務		
	立場が布教所長の場合：ようばく数 [名] 布教所名 [布教所]		
現在の状況	父 ※該当箇所に○をつけ、該当の [] 内に記入	母 ※該当箇所に○をつけ、該当の [] 内に記入	
	1. 道専務 (おたすけ・布教活動以外での収入がない) 2. 道の御用の他に就業している 3. 職業専務 4. 主夫 5. その他 [] 2. 3. の場合、以下の該当箇所に○をつける イ) 正社員 ロ) 派遣・契約社員 ハ) パート・アルバイト・手伝い…… 週 [] 時間 ニ) 自営業 [業種:] ホ) その他 []	1. 道専務 (おたすけ・布教活動以外での収入がない) 2. 道の御用の他に就業している 3. 職業専務 4. 主婦 5. その他 [] 2. 3. の場合、以下の該当箇所に○をつける イ) 正社員 ロ) 派遣・契約社員 ハ) パート・アルバイト・手伝い…… 週 [] 時間 ニ) 自営業 [業種:] ホ) その他 []	
	住居 1. 所属(自)教会 4. 詰所 2. 上級教会 5. その他 3. 布教所	住居 1. 所属(自)教会 4. 詰所 2. 上級教会 5. その他 3. 布教所	
備考	〔 註：就業状況など、特記事項があれば記入のこと。 又、父母に事情 (離婚、別居等) のある場合は、その年次、及び父母 (祖父母等) のいずれが親権者であるのかを明記し、実際の養育について現況を記入のこと。 〕		

家の教歴欄	保護者の教歴欄
<ul style="list-style-type: none"> ●本人の家の教歴について記入のこと ●信仰始(入信の動機)は具体的に記入のこと ●初代の信仰始から主要な事項を年代順に元号(昭和、平成など)で記入のこと ●本人からみた続柄を記入のこと 	<ul style="list-style-type: none"> ●教会長、布教所長、役員は拝命年次を記入のこと ●本部勤務(部署名)、詰所勤務は開始年次を記入のこと
年 信仰始 [入信の動機]	年
年	年
年	年
年	年
年	年
年	年
年	年
年	年
年	年
年	年
年	年

家族の状況欄

- 本人の祖父母、父母、兄弟姉妹について全項目に該当事項を記入のこと。
- 出直者については、続柄欄に亡祖父、亡父のようにし、「おさづけの理拝戴」「教人登録」「教会における立場」は必ず記入のこと。

続柄	氏名	おさづけの理拝戴年次 (運び中の席数)	教人登録年次	教会における立場	道専務・アルバイト・パート・定職等の別	最終卒業学校または 在学学校・学年	保護者との同居・別居	扶育の有無
本人	H 年 月 日生						同居・別居	有・無
父	S 年 月 日生	年 (席)	年			卒	同居・別居	有・無
母	S 年 月 日生	年 (席)	年			卒	同居・別居	有・無
祖父	T・S 年 月 日生	年 (席)	年			卒	同居・別居	有・無
祖母	T・S 年 月 日生	年 (席)	年			卒	同居・別居	有・無
	S・H・R 年 月 日生	年 (席)	年				同居・別居	有・無
	S・H・R 年 月 日生	年 (席)	年				同居・別居	有・無
	S・H・R 年 月 日生	年 (席)	年				同居・別居	有・無
	S・H・R 年 月 日生	年 (席)	年				同居・別居	有・無
	S・H・R 年 月 日生	年 (席)	年				同居・別居	有・無
	S・H・R 年 月 日生	年 (席)	年				同居・別居	有・無
	S・H・R 年 月 日生	年 (席)	年				同居・別居	有・無
	S・H・R 年 月 日生	年 (席)	年				同居・別居	有・無
	S・H・R 年 月 日生	年 (席)	年				同居・別居	有・無

《扶育出願にあたっての本人の思い》※必ず本人が自筆記入のこと。

① 進学の原因及び学科・専攻選定の理由

② 一れつ会の趣旨及び思いをふまえて、卒業後の進路について（卒業直後と将来について具体的に）

現段階での進路に☑をつける

- (1) 天理教教会本部
- (2) 天理高等学校寮生活指導員
- (3) 上級教会、信者詰所、教務支庁
- (4) 布教活動に専従

- 天理教校本科に進学後、伏せ込む
修了後の進路を左の(1)～(4)に☑
- 大学院に進学後、伏せ込む
修了後の進路を左の(1)～(4)に☑

③ 家の信仰の元一日と自分の信仰について

●所属（または上級）教会長の署名欄には、

- ① 保護者が所属教会長の場合、もっとも近い上級教会長が署名すること。
- ② もっとも近い上級教会が直属教会（大教会・本部直属分教会）の場合、保護者が教会長の立場でも署名すること。
- ③ 保護者が布教所長・教人・ようばく等の場合、所属教会長が署名すること。

一般財団法人 天理教一れつ会

理事長 松村 登美和 殿

貴会の扶育を頂きたいと存じますので審議をお願いいたします

令和 年 月 日

.....
(自筆署名のこと)

本人 現住所
氏名

印

.....
(自筆署名のこと)

保護者 氏名

印

上記の者このたび扶育出願にあたり、本願に偽りのないことを連署をもって保証いたします

.....
(自筆署名のこと)

住所

所属(または上級) 天理教
教会長
氏名

職印

.....
(自筆署名のこと)

天理教
直属教会長
氏名

職印